

ながくて文マス LETTER

長久手市文化芸術マスタープラン策定に関する情報をお届けします！

VOL.5

2018
2



プラン策定、いよいよ最終章へ！

2月3日(土)文化の家食文化室にて第5回文カフェが行われました。

第1部は1月30日(火)から実施している文化芸術マスタープランのパブリックコメントに伴う概要説明会、第2部はおこしものづくりを体験する交流会でした。

まず、事務局から同プラン(案)の策定過程や重点施策などについて説明があり概要についての質疑応答の時間が設けられ、その後、交流会へとつづりました。

パブリックコメント 実施中！

1月30日(火)から2月28日(水)まで皆さんからのご意見を募集しております。文化芸術マスタープラン(案)は文化の家、市役所西庁舎1階情報コーナー、福祉の家、杵ヶ池体育館、中央図書館、平成こども塾、古戦場野外活動施設、まちづくりセンター、地域共生ステーション(西小校区、市が洞)で閲覧できます。また、文化の家ホームページでもご覧いただけます。



おこしもの
知ってる？



長久手では定番の桃の節句のお菓子。とは言っても、今回の参加者の皆さんの中には、「むかし保育園で作ったような…」、「長年住んでいるけど知らなかった!」、「もらったことはあるけど、自分で作るのは初めて!」という方も。

今回は、イタリアンシェフの村瀬摩里子さんを講師に招き、用意していただいた米粉の生地を、参加者の皆さんがおこしもの型にはめて取り出し、筆で色づけをしました。その後、蒸し器でおよそ20分間蒸し、砂糖醤油などの味付けで試食を楽しみました。色づけは、食紅を生地に練り込んで型にはめる、という方法が多いかと思いますが、今回は村瀬さんスタイルの色づけを教わりながら、とつても“アーティスティックなおこしもの”が完成しました! 大人の本気の色づけ! が、とても印象的でした。

お問合せ 長久手市文化の家 TEL:0561-61-3411

HP:www.city.nagakute.lg.jp/bunka/bunka_ie/02masterplan.html